

タイトル

人を考慮したリアクションをクエリとするウェブ情報検索

Enhancing Web Search by Using Social Reaction in Twitter

概要

本研究では、「自分と感性の近い人にとって“泣ける”ウェブページ」や、「情報学の専門家が“興味深い”と言っているITのニュース」などを手軽に検索可能な、人を考慮したリアクションをクエリとする検索システムを提案する。Twitterなどのウェブ2.0サイトにおいて、ユーザがウェブページを読んでリアクションを取っている場面を集め、そのリアクションの内容とユーザのフォロー関係や過去の発言などのバックグラウンド情報を利用することで、「どんな人が、どんなページに、どう感じているか」を抽出する。

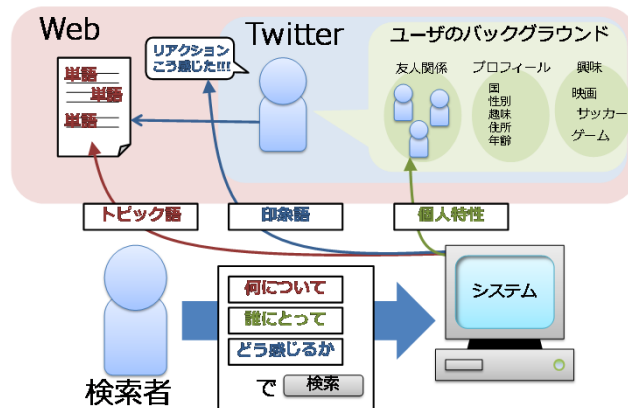


図: ウェブ2.0およびソーシャル情報を利用したウェブ情報検索

URL

産業界への展開例・適用分野

現状の検索エンジンは、文書中の語にのみ焦点を当てており、そのため検索ユーザは自分の欲しい文書にどのような単語が含まれているかを推測してクエリを作成する必要があった。本研究によって、初心者でも「どう感じるか」出検索ができるような、まったく新しい検索エンジンが実現可能である。

また同時に、この検索手法では、「どんな文書に、どんなユーザが、どう感じているか」をウェブ2.0サイトから抽出し、利用している。これらの手法及び情報は、マーケティングや広告において極めて高い価値をもち、応用が考えられる。

	氏名	専攻	研究室	役職 (学年)
展示担当者	荘司 慶行	社会情報	田中克己	博士後期課程2年